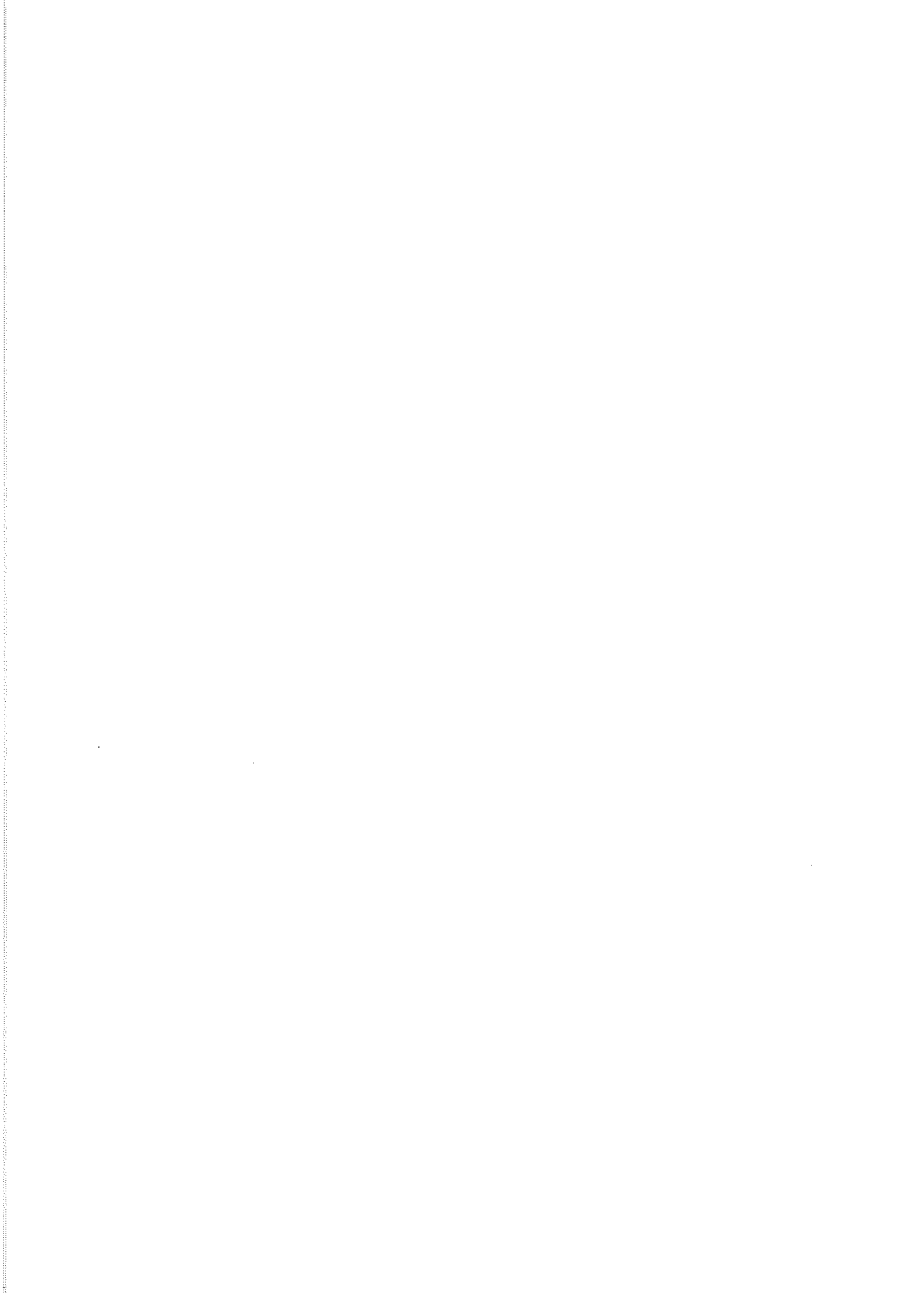


令和5年度

## 公民館事業に向けて

佐倉市立中央公民館	P. 1
佐倉市立和田公民館	P. 5
佐倉市立弥富公民館	P. 9
佐倉市立根郷公民館	P. 11
佐倉市立志津公民館	P. 15
佐倉市立臼井公民館	P. 17



# 令和5年度公民館事業に向けて

## 【中央公民館】

### 現状と課題

- ・高齢社会の中、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携したまちづくりに繋ぐ、学びと仲間づくりの場が求められている。
- ・新型コロナウイルス感染症においては、国の対策等に留意し、事業運営に取り組んでいく必要がある。
- ・施設や設備の老朽化が進んでいる。

### 努力目標

- ・地域への関心を高め、地域の特徴を活かした事業を、市民カレッジのほか、様々な世代に向けて実施していく。
- ・新型コロナウイルス感染症に留意し、過度な活動制限とならないよう、状況等を見極めながら、適切に実施していく。
- ・地域の活動諸団体と連携し、事業を展開する中で、団体の活動の充実を図る。
- ・限られた予算で効果的に、優先度を考慮しながら修繕等を進めていく。

### 主要事業

事業名	市民カレッジ事業		
対象	40歳以上の成人（新入生80名・2～4年生171名）	新規・継続	新規事業・ <u>継続事業</u>
期間・回数	5月～2月 総カリキュラム数：約240	予算額 【見込】	8,223千円 (歳入2,024千円)
内容	地域で活躍する人材の育成を目指し、1, 2年生は佐倉の歴史や市政、健康、福祉、環境などの一般教養を、3, 4年生は「福祉、歴史、情報、元気」の4コースに分かれ専門課程を学ぶ。 地域や身近な課題に対する関心を高める講義の実施、グループごとに「まちづくり活動」を企画、実践。 コロナ感染予防対策における必要性に応じて、動画による講座の限定配信や、自宅における自己学習も単位としてカウントする。 (学習参加費 8,000円/年度)		
効果	仲間づくり、地域活動への参加促進に大きな成果を上げている。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	親子で土いじり	小学生と保護者10組	7月～12月 1回	親子で植物などを育てたり、土をいじることで、自然に親しむ楽しさを学び、共有することで、親子でふれあう機会を提供する。
	親子でアート 「窓ガラスお絵描きワークショップ」	小学生と保護者10組	5月～3月 1回	制作を通して、子供の自由な感性を養うとともに、親子のコミュニケーションを促進する場とする。
	親子でアート 「道路アートワークショップ」	小学生と保護者12組	5月～3月 1回	制作を通して、子供の自由な感性を養うとともに、親子のコミュニケーションを促進する場とする。
青少年教育	夏休み子どもゼミナール	小学5・6年生と 家族 20人	7月～8月 4回	星空観察や環境(エコ)等について学び、自然科学への感心を高める機会とする。星空観察は和田公民館と共催。
	草木染め講座	小学4年生 以上 10人	8月～3月 2回	藍の生葉や落ち葉など身近な素材を使った草木染体験を通して、四季の移り変わりを実感し、自然に関心を持つ心を養う。
	夏休み学習ルーム	小学生から 一般市民まで	7月下旬 ～ 8月中旬	夏休み中における自主学習の場を提供する。
佐倉学	しめ縄づくり	小学4年生から高 校生 10人	年末 1回	しめ縄飾りは、作物の豊作や幸福を運んでくれる歳神様を迎えるための行事で、子ども達が自分で手作りすることで、日本の伝統文化に対する理解や関心を持ってもらう機会とする。
	生活を楽しむ 竹細工の魅力	成人 30人	11月～12月 1回	伝承される竹細工制作体験を通して、身近な素材を用いた物づくりの楽しさを学び、芸術文化を愛し、自らの生活を豊かにするきっかけづくりの場とする。
成人教育	佐倉市民カレッジ 《であい課程》 第1学年 第2学年 2年間の学習コース 《専攻課程》 第3学年 第4学年 2年間の学習コース (以下の4コース) あったか福祉コース ふるさと歴史コース さわやか情報コース ゆっくり元気コース	成人 80人	5月～ 2月 30回	高齢化社会の中で、市民が健康で生きがいをも ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をととした生涯学習の場とする。 「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。 その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。 「専攻課程」は、福祉・歴史・情報・元気の4分野に分かれて行う専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。
		第2学年		
		成人 49人	5月～ 2月 30回	
		第3学年		
		成人 56人	5月～ 2月 22回	
		第4学年		
成人 66人	5月～ 2月 22回			
広報	ホームページ	市民	随時	中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供する。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
活動	SNS・YouTube	市民	随時	中央公民館の情報を発信する。
視聴覚ライブラリー事業	視聴覚機器貸出	登録団体	随時	視聴覚ライブラリー所有機材・教材の貸出を行う。



# 令和5年度公民館事業に向けて

## 【和田公民館】

### 現状と課題

- ・昭和50年3月に供用開始された和田公民館は、施設の老朽化が進んでいる。
- ・地域の人口減少少子高齢化等により、施設利用者や事業参加者が減少傾向にある。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めるなど、来館者の安全に配慮する必要がある。
- ・IT化の進展など多様なニーズの中、効果的な運営に資するよう事業の見直しを図る必要がある。

### 努力目標

- ・施設の長寿命化を図るため、建物の改修や設備の修繕等を進める。
- ・講座の充実、施設環境の整備を進める事で利用者の維持、増加を図る。
- ・地域の課題を踏まえ、各種団体等と連携を強化し、地域づくり活動を支援する。

### 主要事業

事業名	和田地域学		
対象	市内の成人 15人	新規・継続	新規事業 <u>継続事業</u>
期間・回数	9月～翌年3月 5回	予算額 【見込】	120千円
内容	市民の和田地区への関心を高めてもらうため、地区住民の協力を得て、和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、体験し、豊かな自然を体感する場とする。 (活動事例、4年度実績) (1) 地域の縄文弥生期出土品 (2) 和田の谷津田環境 (3) 和田の農業〈ヤマトイモ〉・IT農業の活用例 (4) 本佐倉城址見学 (5) 本佐倉城と和田地域		
効果	連続講座による体験、講義等を通し、地域の事を様々な角度から学習出来る機会となる。また地域づくり事業や郷土振興活動を行っている地元の講師等から学ぶことにより、まちづくりの重要性と実践のための知識を得る事が出来る。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	子育て教室	地域の幼児、保護者等	年2回	幼児の成長に必要な体験、学習等を通して、子育てコミュニティの充実を図る。
	家庭教育講座	地域の小学生、保護者等	年2回	児童の成長に必要な体験、学習等を通して、家庭教育環境の向上を促す。
青少年教育	剣道教室	地域の小学生 20人	5月～3月 40回	地域の小学生を中心とした教室の中で、心身の育成を図る稽古を安全に配慮しながら、皆で力を合わせて行う。
	軽スポーツ大会	地区の小学生 20人	10月中旬 1回	地域と協働で各種軽スポーツを実施し、子どもの健全育成を図る。
	夏休み子どもゼミナール	小学校5,6年生 15人	8月 1回	少人数ゼミ形式講座。星空観察を行い、宇宙について学ぶ。中央公民館と共催。
	子ども芸術鑑賞会	地区の小学生	3月 1回	おはなし会、映画鑑賞等の様々な機会を通して心の成長を促し、文化芸術の素晴らしさや楽しさを知ってもらう。
佐倉学	佐倉っ子塾 料理教室	地区の小学生 各20人	6月～2月 3回	地区の小学生向けに、地域の食材を活かした料理教室を実施し、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める。
	佐倉っ子塾 伝統文化体験教室	地域の小学生 各15人	年3回	創造力をはぐくむ講座。(手工芸、はたおり、凧作りなど、身近で親しみやすい伝統文化の体験学習を予定。)
和田市民大学	佐倉学講座 和田地域学	市内の成人 15人	8月～3月 5回	地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、体験する。
	手芸教室	60歳以上の地区の成人 10人	4月～3月 11回	手芸を通して親睦交流を深め、生き甲斐づくりをする。また、受講生が子どもたちに服飾品の再利用を教え、物を大切にする心を指導する。
	和田工芸講座	市内の成人 10人	6月～2月 5回	和田の特色ある工芸である「はたおり」「わら工芸」等の講座。
成人教育	和田地区防災講習会	地区の成人 50人程度	1月下旬 1回	地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯について実践的な講習、訓練等を行う。
	合同研修会	地区内の住民・団体等	3月中旬 1回	人口減少や少子高齢化などの地域課題などに対応する研修会



領域	事業名	対象	期間・回数	内容	
団体育成	団体育成事業	青少年育成住民会議・民俗資料収集委員会・はたおり保存会等	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の住民団体等が円滑に活動できるよう、会議運営や各種調整、子育て事業、交流まつり(和田ふるさとまつり)等の協力、支援を行う。</li> <li>・施設利用社会教育団体等の活動継続などに係る協力、支援を行う。</li> </ul>	
広報展示活動	公民館だより発行	和田地区全世帯	年4回程度	公民館情報や地域情報を和田地区全世帯に配布する。(各700部)	
	歴史民俗資料室	展示	一般	通年	和田ふるさと館歴史民俗資料室の展示
		企画	市内小学校・一般団体等	11月～12月	和田文化工芸展等の企画展示事業を行う。
		見学	市内小学校・一般団体等	通年	施設見学の際に解説を行う。
図書	図書貸し出し	一般	通年	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携しリクエスト図書の提供を実施する。	



# 令和5年度公民館事業に向けて

## 【弥富公民館】

### 現状と課題

- ・施設の開設から13年が経過し、設備や備品の不具合が生じてきているので、適切な修繕等を行う必要がある。
- ・感染症拡大防止のための利用制限が緩和されても、会議室等の利用が減少したままである。
- ・特に若い世代が公民館を利用する機会が少ないため、関心を持ってもらえるような取り組みが必要である。

### 努力目標

- ・施設の定期点検や日常点検により不具合箇所を把握し、適切な修繕等を行うことで、施設を良好な状態に保つ。
- ・地域の小学校や幼稚園、保護者とも連携しながら、地域住民が気軽に足を運び、利用できるような公民館とする。
- ・地域で活動している諸団体と協力し、相互の活動の活発化を図るとともに、地域の課題に対する自主的な学習への支援を行う。
- ・地域の実情に即しながら、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進や「新しい生活様式」に対応した講座等の充実を図る。
- ・団体による利用の増加、公民館主催事業の参加者の増加、各種地域団体の活動による利用の増加を図ることで、公民館利用者の増加を目指す。

### 主要事業

事業名	くらしの講座「みそづくり」		
対象	市内の小学生と保護者 5組	新規・継続	新規事業・継続事業
期間・回数	10月～3月 1回	予算額 【見込】	10千円
内容	弥富公民館に併設されている農村婦人の家の農産加工実習室を利用し、みそづくりを行う。 みそづくりは発酵の技術を生活に利用してきたものであり、弥富地区などの農村地域を中心に現在でも行われている。みそづくりを通して、伝承されてきた食文化を学ぶとともに地域に対する理解を深める。		
効果	生活の中で工夫されてきた食文化や地域に対する理解を深め、食文化を伝承していくことができる。 また、みその完成には仕込みの後、半年から1年程度かかることから、その間、参加者と公民館のつながりが期待できる。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	やとみ家庭教育講座	乳幼児をもつ 保護者 10組	6月～2月 6回	子育てにおける家庭の働き、あり方や子供の発達に必要な事柄を学習し、保護者同士の交流の場とする。
青少年教育	佐倉っ子塾 弥富剣道教室	小学生 20人	5月～2月 38回	剣道の稽古を通じて児童の心身を鍛練するとともに、千葉県指定無形文化財「立身流」を学ぶ。
	星空観察会	弥富小学校児童 と保護者 10組	7月～3月 1回	弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで、天体・科学への興味を育む。
	なんでも体験弥富塾	弥富小学校児童 10～15人	6月～2月 4回	自然体験や工作、料理など様々な体験を通じて子供たちの創造性や協調性、豊かな心を育む。
成人教育	グラウンドゴルフ大会	弥富地区の住民 40人	6月 1回	児童から高齢者まで一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、地区住民の健康増進と世代間交流を図る。
	地域防災講座	弥富地区の住民 40人	6月～2月 1回	地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行う。
	くらしの講座 「布ぞうり作り」	市内の成人 5人	6月～3月 1回	弥富地区で継承されてきたぞうりづくりの技法を次代に伝えるとともに、世代間交流を図る。また、地域人材の活用、育成を図る。
	くらしの講座 「みそづくり」	市内の小学生と 保護者 5組	10月～3月 1回	弥富地区などの農村地域を中心に現在でも行われているみそづくりを通して、伝承されてきた食文化を学ぶとともに地域に対する理解を深める。
佐倉学	佐倉学入門講座 歴史講座「弥富の歴史」	市内の成人 30人	5月～3月 2回	地域の歴史、伝統、文化を学ぶ講座を開催し、郷土への理解を深める。
	佐倉学入門講座 「弥富野草散策観察会」	市内の成人 10人	5月～3月 2回	散策を通して弥富地区に残る豊かな自然や植生等について学び、地域への理解を深める。
	佐倉学体験講座 「竹炭づくり体験」	市内の成人 5人	10月～2月 2回	昔より伝わる竹炭づくりの技法を体験することにより、弥富地区の自然と伝統について理解を深める。
	佐倉学体験講座 「クラフトバンドで 塩古ざるづくり」	市内の成人 5人	10月～2月 1回	弥富周辺地域（塩古郷）に昔から伝わるざる作りの技法を次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用、育成を図る。
団体育成	地域団体支援	弥富地区の住民	通年	ふるさと弥富を愛する会、弥富地区社会福祉協議会、青少年相談員、弥富地区青少年健全育成住民会議等の活動に対する協力、支援を行う。
広報活動	公民館だより	弥富地区全世帯	年3回 約700部	公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行う。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	佐倉市立図書館の協力により、図書コーナーを充実させ、図書の貸出返却を行う。

# 令和5年度公民館事業に向けて

## 【根郷公民館】

### 現状と課題

- ・施設や設備の老朽化が進んでいる。
- ・地区住民や利用者の年齢が高齢化する一方、開発地区に増えている若い世代にも、関心を持ってもらえるような取り組みが必要。

### 努力目標

- ・新型コロナウイルス感染症に留意し、安全・安心な講座開設をする。
- ・より多くの人に利用してもらえる施設となるよう、施設設備の提供等に工夫をこらすとともに、利用者に好感を持たれる対応に努める。
- ・幅広い年齢層の幅広い要望に応え、時代のニーズに応じた多様な事業を展開する。
- ・地域の社会資源を活用するため、また、郷土意識の高揚のための橋渡し役となるように努める。
- ・地域に根ざした社会問題への関心の喚起に努める。
- ・公民館に関係する各種団体と連携を密にし、活動の支援に努める。

### 主要事業

事業名	親子で遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ		
対象	2歳児と保護者 15組	新規・継続	新規事業・継続事業
期間・回数	5月～2月 15回	予算額 【見込】	75千円
内容	<p>絵本の読み聞かせや簡単な工作、親子あそび・体操などを通して、幼児の想像力や豊かな心を育み、同年齢の友達と触れ合うことで幼児期の人格形成を促す。</p> <p>参加者同士の交流を図り、地域における仲間づくりの機会を提供する。</p> <p>例年、前期・後期で分けていたものを年間通して1講座15回、15組で開設する予定。</p> <p>また、11月には、家族参観日の回を設け、父親等の子育て参画を促す。</p> <p>とにかく、令和5年度も、参加者同士の間隔をとる等、引き続き新型コロナウイルス感染症を防止しながら、安全・安心な講座運営に努めたい。</p>		
効果	<p>講義を通じて、受講生は、子育てのスキルの向上はもとより、親子関係の見直しの機会となっている。また、参加者同士が情報交換の場として、仲間づくりの一助となっている。</p>		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	親子で遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ	2歳児と保護者 15組	5月～2月 全15回	親子で一緒に運動や絵本・手遊び・工作等を楽しみ、幼児の様々な発達を促す。
	こども工房	家族とつくる寄せ植え 講座 こどもと家族8組	6月 1回	こどもとその家族で行うワークショップを通じて、豊かな心を育むプロセスと時間を提供し、家庭の教育力の向上を図る。
青少年教育	根郷公民館 防災デイキャンプ   子ども体験講座	根郷地区小中学校 児童・生徒 21人	7月 1回	災害時に役立つスキルを学ぶとともに、子どもたちの自主性・協調性を高め、心豊かでたくましく生き抜く力を育む。 また、子どもたちの体験活動に係ることにより、地域住民や地域団体のつながりを深め、災害時の共助について考える一助とする。
		絵画教室： 小学3年～6年 15人	7月 1回	体験型事業として、「絵画教室」を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。
		草木染め講座： 小学4年生以上 10人	7月 1回	体験型事業として、藍の生葉や落葉など身近な素材を使った「草木染め講座」を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。を学ぶ。
		読書感想文講座： 小学5年～中学2年 20人	7月～8月 2回	児童・生徒が本に親しむ機会を作るとともに読書の感動を文章に表現することを通して豊かな人間性を考える力を育み、正しい日本語で自己表現力を養う。
		勾玉づくり： 小学3年～6年 15人×2コース	8月 午前・午後	体験型事業として、「勾玉づくり」を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。
根郷寿大学	根郷寿大学	60歳以上 80人	5月～3月 10回	郷土の歴史や文化、健康づくり等の幅広い分野を学び、教養の向上と社会参加の推進を目的とし、また、受講者同士の交流も図る。 ①歴史・文化(佐倉の歴史等) ②防災 ③健康づくり
成人教育	シニア向け健康づくり 講座	成人 20人	10月 4回	健康の維持増進を図り、生活習慣病予防を目的として、日常生活の中で簡単に出来る有酸素運動等を中心に健康体操を実践する。
	シニア向け初めてのスマートフォン教室	60歳以上 10人×2コース	10月 午前・午後	スマートフォンを、安心・安全に使うには、どうしたらよいか。Docomo社員を講師に招き、理解を深める。
	園芸教室	成人 各25人	5月～6月 基礎講座1回 ハーブ園見学 1回	佐倉ハーブ園連携し、ハーブについての講義とハーブ園見学など地元企業を知る講座を実施する。
	珈琲学入門講座	成人 10人	11月 1回	人々の暮らしに潤いを与える至福の一杯、珈琲の基礎知識、文化と歴史、珈琲豆の選び方、抽出技術等を学び、珈琲の持つ魅力を再発見する。
	明治安田生命連携事業 『仕事や家庭に役立つ 「整理収納」講座』	成人 30人	11月～12月 2回	効率的・効果的な整理収納を学ぶことにより、豊かな生活を送れるようにする。 また、明治安田生命との連携事業として開催する。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
佐倉学	千葉県文書館出前講座	成人 30人	10月 1回	千葉県文書館から講師を派遣していただき、歴史について学び、地域への理解を深める。
	佐倉学入門講座	成人 各30人	5月～11月 2回	佐倉をテーマに学び、郷土に関する知識を高める。
	佐倉学入門講座 根郷ふるさと探訪	成人 各10人	4月・10月 (野草観察) 11月 (根郷地区 散策)	根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しむ。(野草観察会) 根郷をテーマに学び、自然や史跡、習俗行事等を訪ね、郷土を再発見することにより郷土愛を高める。(根郷地区散策)
	佐倉学体験講座 根郷産こんにやくを 使ったこんにやく作り 講座	成人 20人	12月 1回	こんにやく芋から、こんにやくを手作りして調理する。
団体育成	根郷地区社会教育 関係団体への支援	該当団体	通年	「根郷地区青少年育成住民会議」及び各種団体の活動を支援する。
	定期利用者懇談会	利用団体代表者	5月 1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺う。また、グループ活動の意義の理解を深める。 今年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から書面にて開催する。
	調理室利用者懇談会	利用団体代表者	5月 1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺う。衛生環境を徹底するため整理整頓作業を行う。今年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、書面開催と個別にて対応する。
広報	根郷公民館だより	根郷地区の各世帯 及び事業所	4月15日 9月15日	公民館の主催事業、利用団体の活動、地区の情報などを掲載した館報を発行する。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	佐倉市立図書館と連携し、図書の貸出、返却の受付を行う。





# 令和5年度公民館事業に向けて

## 【志津公民館】

### 現状と課題

- ・講師が高齢化していることから、新しい人材の発掘に努めなければならない。
- ・また、事業も同じ内容が続いているので、見直しを進めていく必要がある。

### 努力目標

- ・新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、安心して集い学習できる環境を確保していく。
- ・多様な学習機会の提供をはじめ、住民の幅広い学習活動の支援。
- ・学校を含めた関係機関との有機的な連携による事業の推進。
- ・学習した成果が地域社会に還元され、地域の人材が活用される環境づくりの醸成。
- ・複合施設(志津市民プラザ)としての機能を効果的に発揮するための調整を行う。

### 主要事業

事業名	しづ市民大学事業（3コース）		
対象	成人 90名（定員：各30名）	新規・継続	新規事業・ <u>継続事業</u>
期間・回数	5月～12月 各コース 10回	予算額 【見込】	330千円
内容	人々の出会いの場・地域づくりの場の核となり、地域住民への学習機会を提供し、一人ひとりの生きがいの発見・地域の仲間づくりを通して「住み良いまちづくり」に寄与することを目的としている。平成2年度から開設しており、令和元年度にはコース等の見直しを行い「しづ学入門」「健康とくらし」「趣味道楽入門」「おやじの食事学」の4コース、1年制の大学であったが、令和4年度は、「しづ学入門」「健康とくらし」「みんなの家政学」の3コースにより実施した。令和5年度も令和4年度同様の3コースで実施する予定。		
効果	修了した方たちの中には、修了後に新たな仲間とサークルを立ち上げたりして、地域活動、公民館事業に参加し、地域社会の活性化に貢献している方々がいる。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	笑顔で子育て応援講座	子どもと保護者	5月～3月 1回	保護者自身が自分と向き合える時間と場を提供し、子育ての悩みに寄り添う。
青少年教育	志津子ども教室	小学生	5月～3月 4回	体験や学習を通じて、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。
	ちょこボラ (公民館でちょこっとボランティア)	中学生 高校生	通年	青少年が職場体験学習をすることで、地域の人とのふれあいや公民館で働く職員と接することを通して、社会的自立や豊かな人間性を育むことを期待する。
成人教育	しづ市民大学	成人 30人	5月～12月10回 土曜日 開講式 5/20 閉講式 12/2 講座 5/20～ 12/2	郷土の歴史・文化・自然などについて学び、自らの学び経験をとおして地域社会の活性化に貢献し、心豊かで住みよい生活と地域の実現を図る。
			5月～11月10回 火曜日 開講式 5/20 閉講式 12/2 講座 5/20～ 12/2	心身ともに豊かで充実した人生を送るため、様々な情報を学び、地域への還元を図る。
			5月～12月10回 木曜日 開講式 5/20 閉講式 12/2 講座 5/20～ 12/2	日々の暮らしを営んでいくための「衣」「食」「住」を生活に関する事を多様な視点から学び、新しい時代の生活を豊かにし、暮らしの質を高めていくことを図る。
	佐倉学	成人 10人	5月～3月 1回	志津北部地域を散策し、地域の史跡を学び、志津地域の理解を深める。
			10月～11月 4回	井野長割遺跡を題材に、縄文時代の志津地区について知識を深め、地域の遺跡を学ぶことで、郷土愛や歴史文化への意識を高める。
			10月～12月 6回	佐倉城主が参勤交代で通行した「佐倉道」や周辺地域の歴史について理解を深めながら郷土への関心を高めていく。
団体育成	サークル運営研修会	公民館利用サークル 代表者約120人	4月～5月 1回 ※感染状況を見ながら 実施予定	サークル活動の意義、運営のあり方を学び、自主性を高め地域活動につなげる。
	志津地区社会教育関係団体への援助	該当団体	通年	志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
	公民館園芸ボランティア団体への支援	該当団体	通年	公民館における園芸・学習活動を支援する。
広報活動	公民館だより「しづ」の発行	市内主要施設配布 ホームページに掲載	4月・10月各400部	志津公民館事業の案内・情報などを提供し、公民館活動への理解と認識を深めるとともに、各事業の参加募集を行う。

# 令和5年度公民館事業に向けて

## 【臼井公民館】

### 現状と課題

- ・施設や設備の老朽化が進んでいるため、計画的に修繕を行う必要がある。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況に留意しながらの施設運営、事業運営が求められる。

### 努力目標

- ・より多くの市民に親しまれ、活用される公民館として、その学習環境づくりに努める。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組み、利用者が安全に利用できる環境整備に努める。
- ・市民の自主的な学習活動を援助するために、各種情報・資料の整理、提供に努める。
- ・複合施設（市民音楽ホール及び図書室併設）が持つ特色を、より効果的に発揮させるよう努める。

### 主要事業

事業名	コミュニティカレッジさくら		
対象	18歳以上の市内在住・在勤のかた	新規・継続	新規事業・ <u>継続事業</u>
期間・回数	5月～2月 2学年14講座	予算額 【見込】	609千円
内容	平成25年度に開設した2年制の市民大学であり、地域で共に生活し、見守り、支え合いながら地域づくり（防災・防犯、少子高齢化、まちの活性化等のまちづくり）に関わる人材育成を図ることを目的としている。 学習は、年間18日程度で、地域で主体的に実践活動を行うための様々な地域活動例や具体的な実践手法について学ぶ。		
効果	令和4年9月に実施した令和3年度修了生へのアンケート調査では、15名中、6名の方がなんらかの地域活動に従事しているとの結果であった。 活動例：高齢者対策、環境美化活動、歴史文化など		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	おはなし会	幼児～成人 20人	5月～11月 3回	子供たち向けに、すばなしと絵本の読み聞かせ等によるおはなし会。本の世界に親しむとともに豊かな感受性を育むことを目的とする。
	ストリートオルガンコンサート	幼児～成人 15人	4月～3月 3回	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行う。
青少年教育	水辺観察会 「こども水辺探検隊」	小学校 4～6年生 10人	10月 1回	環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、水辺環境を身近なものとする。目を養う講座(生活環境課共催事業)。
	バック・ステージ・ツアー	小学生と 保護者 3組	8月 1回	音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏の見学と、演奏会を支えている音響設備・照明設備の操作などを体験し、舞台運営・管理の仕事に対する理解を深める。
	星空観測教室	小学生 15人	8月 1回	星空についての解説や望遠鏡による惑星等の観測をすることで星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き立てることを目的とする。(草ぶえの丘共催事業)
	小6 科学実験室	小学校6年生 10人	7月～8月 1回	小学6年生を対象とし、実験を通して理科科学のおもしろさを体験することで、中学校での理科学習への関心を深める。
佐倉学	佐倉学入門講座	成人 40人	10月 1回	臼井・千代田地区の歴史自然について学び、郷土の魅力に触れる。
	佐倉学専門講座	成人 各40人	4月～12月 2回	臼井及び周辺の歴史・文化・自然や環境の変遷について学び理解を深める。
成人教育	ちょっといいところ 見て歩き	成人 各15人	4月～12月 2回	佐倉市とその近隣地区の見学学習を通して、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。
コミュニティ	コミュニティ カレッジさくら	18歳以上 30人	5月～2月 2学年14講座	平成25年度に開設した2年制の市民大学。地域を見つめ、実践活動を通してまちづくりに取り組む人材の育成を目的とし、年間18日程度(月2回)学習する。
団体育成等	地域団体への支援	該当団体	通年	「臼井・王子台・うすい東地区社会福祉協議会」、「千代田地区住民会議」、「地区単位子ども会」等、各種団体の活動を支援する。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
広報・展示活動	臼井公民館だより	ホームページ掲載 市内施設配布	年2回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。
	まちづくり資料室 展示	小学生～成人	通年	臼井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行う。
	サークル展示 活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与する。
図書事業	図書の貸出等	幼児～成人	通年	図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図る。

